

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年11月24日
事業者名:	有限会社オフィス・ケイ

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	ゲストハウスと電気自動車のレンタカーの電力を太陽光発電と蓄電池で賄い、CO2削減をしている。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	2022年、レンタカー運用の電力の70%を太陽光発電で賄えた。	指標	レンタカー運用を太陽光発電で賄い、買電を削減する。ゲストハウスの電力の買電を削減し、太陽光発電での依存率を高める。 以上のことにより、弊社事業におけるCO2の削減を図る。
				目標	2026年までにレンタカーの運用を90%太陽光発電で賄う。 2026年までにゲストハウスの電力自給率を60%まで高める。
社会	太陽光発電と蓄電池、電気自動車の効率的運用方法を日々研究している。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	電気自動車の啓蒙活動。 充電器、蓄電池、V2H設備の見学説明会を実施。(～2023年 計3回)	指標	電気自動車の啓蒙活動。 充電器、蓄電池、V2H設備の見学説明会の開催数
				目標	2026年度までに計10回
経済	ゲストハウスの電力を太陽光発電による自給自足している。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	ゲストハウスの電力を太陽光発電による自給自足50% (2023年)	指標	太陽光発電と蓄電池、電気自動車の高効率化
				目標	2026年までにゲストハウスの電力自給率を60%まで高める。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> .重点項目について社内共有を実施 .担当者は毎日、電力データを確認し毎月の社内会議でデータを発表			
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 ホームページにて、弊社レンタカーが太陽光発電で運用されていることを公表している。 https://coconext.net/ 会社受付にSDGsへの取組みを掲示			